

P-619 型 平行端子電極

1. 概要

本製品は、平行端子電極法による加硫ゴム及び熱可塑性ゴム等の体積抵抗率測定に用いる平行端子電極です。

本製品仕様及び測定方法は、次の JIS 規格及び ISO 規格に基づいています。

JIS K 6271:2008 「加硫ゴム及び熱可塑性ゴム-体積抵抗率及び表面抵抗率の求め方」

ISO 1853:1998 「Conducting and dissipative rubbers, vulcanized or thermoplastic-Measurement of resistivity」

2. 品名・仕様

本品の品名および仕様は、第 1 表及び第 2 表に示す通りです。

第 1 表

品 名	図 番
P-619 型 平行端子電極	KBA9012-05

第 2 表

項 目	内 容	記 事
体積抵抗率 測定範囲	$1 \times 10^8 \Omega \cdot \text{cm}$ 以下	—
電流電極間 距離	$100 \pm 1 \text{mm}$	—
電位差電極 間距離	$5 \sim 50 \text{mm}$	可変式
適用試験片 サイズ	幅 : 20mm 長さ : 120mm 以上 厚さ : 1, 2, 4, 6.3 mm	

第 2 表続き

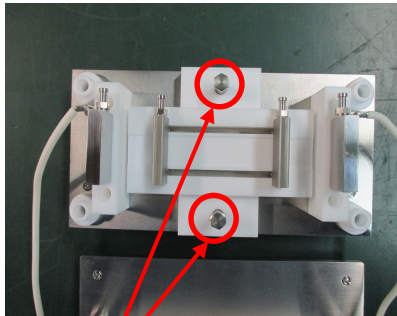
材質	絶縁部材 試験片受け台 電流電極絶縁台 電位差電極絶縁台 ガイドスペーサ RYNT ナット ゴム足	テフロン樹脂 テフロン樹脂 テフロン樹脂 テフロン樹脂 ポリカーボネート樹脂 エチレンプロピレンゴム
	金属部材 電極部及びその他構成部分 ネジ及びスプリングワッシャー	ステンレス 真鍮/処理 Ni めっき
電極間絶縁抵抗値	電流電極間 : $10^{12} \Omega$ 以上	
	電位差電極間 : $10^{12} \Omega$ 以上	
加圧荷重	1.30 N 許容範囲 ± 0.01 N	試験片を押しつける荷重 (電位差電極) JIS 5.4.2 操作方法 d) に規定 ※注記 1
使用温度	0°C ~ 150°C	高温測定 70°C 以上の時は ゴム足を外すこと
外形寸法	W160mm × D130mm × H101mm	図面参照: 図番 KBA9012-05
重量	約 2kg	
外観	機能を害する欠け、潰れ、 キズ、バリ等がないこと。	

注記 1

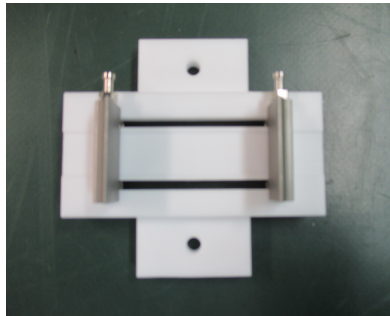
電位差電極の端子 (+E 端子、-E 端子) にワニ口クリップ等で配線する際、電位差電極に荷重が加わらないよう考慮する必要があります。

3. 電位差電極間距離調整方法

①



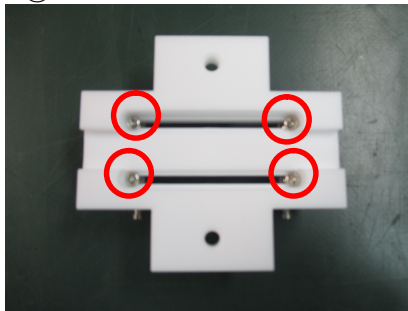
②



[電位差電極絶縁台：下面電極側]

2面幅7mmのスパナで2本のボルトを外します。

③



[電位差電極絶縁台：上面側]

電極のネジを緩めると電位差電極が動くようになるので電極間距離を調整し、ネジを締めます。

4. 配線方法

電流電極	+ I 端子
	- I 端子
電位差電極	+E 端子
	-E 端子
アース電極	G 端子

